

## 身につけさせたい6つの力の定義

批判的思考力	新たに出会った物や事柄，情報を鵜呑みにせず，論理的・合理的に思考したり，自分自身を俯瞰的・客観的・内省的・熟慮的に吟味（メタ認知）したりして，自分の考えを柔軟に更新していく力。
協働的思考力	他者との対話や協働活動を通して、それまでに獲得していなかった知見や発想を手に入れていく力。また、既に獲得していた知見や発想を他者に提供することで、自分の考えや課題にフィードバックしブラッシュアップしていく力。
創造的思考力	これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用して、未来イノベーションにつながる新たな価値や物、事柄を生み出す力。
課題発見力	身の回りや社会・世界・学問における物や事柄をとことん突き詰め「何が未解決か」「真に解決すべき課題か」を明確にし、未来イノベーションにつながる、または、オリジナリティのある研究テーマを設定する力。
科学的探究力	探究のプロセスの実践の中で得た再現性・客観性のある実験や調査の結果をもとに、論理的で説得力のある考察ができる力。
表現発信力	IMRADの構造を理解し、図・表・グラフなどを効果的に用いて、説得力のある研究論文やポスターを論理的に表現する力。また、説得力やオリジナリティのあるポスターセッション・口頭発表（日本語・英語）を行い、校内にとどまらず積極的に校外に向けて自らの成果を発信していく力。